

主日礼拝

2022年05月29日
午前10時30分

前奏

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「その後

わたしはすべての人にわが霊を注ぐ。

あなたたちの息子や娘は預言し

老人は夢を見、若者は幻を見る。」 (ヨエル書3:1)

頌栄 27 「父・子・聖霊」

ちち子せいのひとりの主よ、さかえとち
からはた一だ主に あれ一、と一こしえまで一。
ア-メン。

交読詩編 51:12~19

司式者：神よ、わたしの内に清い心を創造し

みんな：新しく確かな霊を授けてください。

司式者：御前からわたしを退けず

みんな：あなたの聖なる霊を取り上げないでください。

司式者：御救いの喜びを再びわたしに味わわせ

みんな：自由の霊によって支えてください。

司式者：わたしはあなたの道を教えます

あなたに背いている者に

みんな：罪人が御もとに立ち帰るように。

司式者：神よ、わたしの救いの神よ

流血の災いからわたしを救い出してください。

みんな：恵みの御業をこの舌は喜び歌います。

司式者：主よ、わたしの唇を開いてください

みんな：この口はあなたの賛美を歌います。

司式者：もしいけにえがあなたに喜ばれ

焼き尽くす献げ物が御旨にかなうのなら

みんな：わたしはそれをささげます。

しかし、神の求めるいけにえは打ち砕かれた霊。

一緒に：打ち砕かれ悔いる心を

神よ、あなたは侮られません。

祈禱

献金 献金箱が受付に置いてありますので、礼拝前にお献げください。

主の祈り

天にまします我らの父よ、

ねがわくは み名をあがめさせたまえ。

み国を来らせたまえ。

みこころの天になるごとく

地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。

我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、

我らの罪をもゆるしたまえ。

我らをこころみにあわせず、

悪より救い出したまえ。

国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。

アーメン。

聖書 使徒言行録 1:3~11

新約(新共同訳)p213

イエスは苦難を受けた後、御自分が生きていることを、数多くの証拠をもって使徒たちに示し、四十日にわたって彼らに現れ、神の国について話された。そして、彼らと食事を共にしていたとき、こう命じられた。「エルサレムを離れず、前にわたしから聞いた、父の約束されたものを待ちなさい。ヨハネは水で洗礼を授けたが、あなたがたは間もなく聖霊による洗礼を授けられるからである。」さて、使徒たちは集まって、「主よ、イスラエルのために国を建て直してくださるのは、この時ですか」と尋ねた。イエスは言われた。「父が御自分の権威をもってお定めになった時や時期は、あなたがたの知るところではない。あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。そして、エルサレムばかりでなく、ユダヤとサマリアの全土で、また、地の果てに至るまで、わたしの証人となる。」こう話し終わると、イエスは彼らが見ているうちに天に上げられたが、雲に覆われて彼らの目から見えなくなった。イエスが離れ去って行かれるとき、彼らは天を見つめていた。すると、白い服を着た二人の人がそばに立って、言った。「ガリラヤの人たち、なぜ天を見上げて立っているのか。あなたがたから離れて天に上げられたイエスは、天に行かれるのをあなたがたが見たのと同じ有様で、またおいでになる。」

賛美 289 「みどりもふかき」

Ye fair green hills of Galilee
詞: Eustace R. Conder, 1820—1892

NAZARETH
曲: イギリス民謡

みど-りもふかき-わか-ばのさと-、
ナザ-レのむらよ-、なが-ちまたを-
こ-ろきよらに-ゆき-かいつつ-、
そだ-ちたまいし-ひと-をしるや-。

1. みどりもふかき 若葉のさと、 2. その頭には かむりもなく、
ナザレの村よ、汝がちまたを その衣には かざりもなく、
こころ清らに 行きかいつつ、 まずしき村の 木工として、
そだちたまいし 人を知るや。 主は若き日を 過ぎたまえり。

3. 人の子イエスよ、君の御名を
みつかいたちの ほむるときに、
めぐみにおい 愛にかおる
み足のあとを 我はたどらん。

説教 「別れの後に」

賛美 458(1,2,4) 「信仰こそ旅路を」

My faith, it is an oaken staff
詞: Thomas T. Lynch, 1818—1871

THE STAFF OF THE FAITH
曲: スイス民謡

信 仰 こ-そた-び-じ-を みちび-くつ え、
よ わき-をつ-よ-む-るち から-なれば、
こころい-さ-ま-しくた びをつ-づ-け-ゆかん。
おそる-べき-も-の-は この世-になし。

- ① 信仰こそ旅路を みちびく杖、 3. 主イエスの足跡 たどりゆけば、
弱きを強むる かなれば、 けわしき山路も 越え行くを得ん。
こころ勇ましく 旅を続け行かん。 疲ることなく、迷うこともなし、
恐るべきものは この世になし。 ひたすら御神へ 近づきゆかん。
② わが主をかしらと 仰ぎ見れば、 ④ 信仰こそわが身の 杖と頼まん、
ちからの泉は 湧きて尽きず。 炎も剣も なにかはあらん。
恵みふかき主の み働示されて 代々の聖徒らを 強く生かしたる
わずかに残る火 ふたたび燃ゆ。 いのちの聖霊 与えたまえ。

派遣

- 司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝禱

アーメン

アーメン アーメン アーメン

後奏

- 司式 佐々木 悠
説教 辻 学牧師
奏楽 福原 之織

※お立ちになるのが困難な方は、
座ったままで礼拝をお守り下さい。

※讚美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。